

(財団) 検査ニュース



ご挨拶

平素より、佐賀県健康づくり財団 佐賀県健診・検査センターの業務にご協力及びご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今回は、「消化器細胞診検査（胆汁、膵液）の変更」、「2項目の検査受託中止」についてご案内いたします。

佐賀県健康づくり財団
佐賀県健診・検査センター
副理事長 枝 國 源 一 郎

●消化器細胞診検査（胆汁、膵液）の変更について

「2024-2025 検査案内」より、検体採取・保管・移送・標本作製に関し変更しています。

消化液材料は特性上、変性し易い検査材料です。保存方法や標本作成方法などについては必ず事前にお問合せ下さい。

| 案内書掲載頁 | 項目コード No | 検査項目名 | 変更内容(備考欄) | |
|--------|----------|-------------|---------------------------------------|--|
| | | | ～2023 | 2024-2025 |
| 112 | 6002 | 胆汁細胞診 PTCD等 | 細胞量が少なく、変性し易いので提出まで冷蔵保存し、速やかに提出して下さい。 | 胆汁・膵液細胞診を実施される場合は、事前にご連絡をお願いします。 変性し易いため、採取後すぐに氷冷中に保存し、可能な限り現場での標本作成をお願いします。採取された検体を提出される場合は、速やかにご提出ください。 |

※湿固定(PAP用)、乾燥標本(メイギムザ用)の作成をお願いします。詳細は検査案内をご参照ください。

●検査受託中止のお知らせ

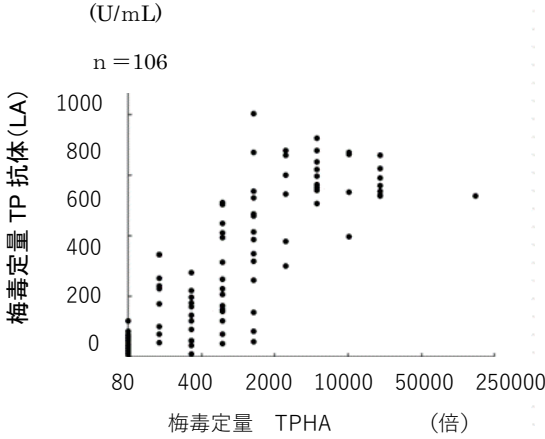
2024年7月30日(火) ご依頼分まで

| 案内書掲載頁 | 項目コード No | 検査項目 | 備考 |
|--------|----------|----------------------------|--|
| 64 | 414 | 梅毒定量TPHA | 自動化法による測定法に変更のため 代替項目:【1499】梅毒定量TP抗体[LA] |
| 65 | 2186 | サイトメガロウイルス pp65抗原(C10,C11) | 類似の臨床的意義をもつ2項目への集約のため 代替項目:【2181】サイトメガロウイルスpp65抗原(C7-HRP) 【2184】サイトメガロウイルス核酸定量 |

(財団) 検査ニュース



●梅毒定量TPHAと梅毒定量TP抗体[LA]との一致率



| | | 梅毒定量 TPHA | | |
|---------------|---|-----------|----|-----|
| | | + | ± | - |
| 梅毒定量TP抗体 (LA) | + | 97 | 12 | 5 |
| | ± | 8 | 4 | 1 |
| | - | 2 | 2 | 117 |

(n=248)

陽性一致率: 90.7% (97/107)
陰性一致率: 95.1% (117/123)
全体一致率: 87.9% (218/248)

梅毒定量 TP 抗体

[判定基準]

陰性 : 5未満
判定保留 : 5以上、10未満
陽性 : 10以上
(U/mL)

●サイトメガロウイルスpp65 抗原 (C10, C11) と2法との一致率

| | | サイトメガロウイルスpp65抗原 (C10,C11) | |
|-----------------------------|----|----------------------------|----|
| | | 陽性 | 陰性 |
| サイトメガロウイルス pp65 抗原 (C7-HRP) | 陽性 | 31 | 2 |
| | 陰性 | 4 | 13 |

(n=50)

陽性一致率: 88.6% (31/35)
陰性一致率: 86.7% (13/15)
全体一致率: 88.0% (44/50)

| | | サイトメガロウイルスpp65抗原 (C10,C11) | |
|-----------------|---------------------------------|----------------------------|----|
| | | 陽性 | 陰性 |
| サイトメガロウイルス 核酸定量 | 陽性相当 (定量値あり) | 120 | 5 |
| | 陽性相当 (3.5 × 10 ¹ 未満) | 6 | 13 |
| | 陰性相当 (検出せず) | 2 | 62 |

(n=208)

陽性一致率: 98.4% (126/128)
陰性一致率: 77.5% (62/80)
全体一致率: 90.4% (188/208)

●サイトメガロウイルス核酸定量

サイトメガロウイルス (CMV) 感染症には、先天性 CMV 感染症、幼児期を中心に感染する後天性 CMV 感染症、臓器移植患者における日和見感染による CMV 感染症があります。特に移植患者では CMV 感染症は極めて注意を要する合併症のひとつであり、CMV 感染症の早期発見や早期治療の重要性が認識されています。

従来、CMV 検査として、pp65 抗原を検出するアンチゲネミア法が主に用いられておりますが、CMV 核酸定量検査が保険適用されたことから、高感度・迅速性・高精度を実現する DNA 定量検査のニーズが急速に高まっています。

加えて、血漿を用いた DNA 血症検査 (リアルタイム PCR 法) と CMV 抗原血症検査 (C7-HRP あるいは C10/C11 法) による CMV 再活性化のモニタリングにおける有用性を比較した検討が国内でなされ、リアルタイム PCR 法による DNA 血症検査は、CMV 抗原血症検査と同等もしくはそれ以上の有用性があることが示されています。本項目により、血漿中のサイトメガロウイルス DNA を検出し、CMV 感染症を早期にかつ迅速に診断することが可能となります。

| 項目コードNo | 検査項目 | 検体量 | 容器 | 所要日数 | 保険点数 | 検体検査判断料 |
|---------|----------------|----------|----------|------|------|----------------|
| 2184 | サイトメガロウイルス核酸定量 | 血漿 1.8mL | PSF (P3) | 2~4 | 450点 | 微生物学的検査 (150点) |